

性の多様性

❗「異性」に限定しない表現に変更

▲3・4年 p.37

ステップ 2-4 **調べる・解決する** **心の変化**

次のようなことを経験したことや見たことがあったら、表に○を付けましょう。

<p>ほかの人のことが、気になったり好きになったりする。</p>	<p>異性や好きな人と話したいけれど、はずかしい。</p>	<p>からかわれて、異性や好きな人に冷たくしてしまう。</p>	<p>すぐに、女子どうし、男子どうしに分かれる。</p>
----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	------------------------------

気づいたことを書きましょう。

思春期には心にも変化があらわれ、異性など、ほかの人のことが気になったり好きになったりすることがある一方、反発し合うこともあります。このような心の変化の仕方や、変化があらわれる時期には、個人差があります。

体の変化や自分の性、だれかを好きになる気持ちについて、ほかの人とちがうと感じたり、不安になったりすることがあれば、保健室の先生や、信らうできる人に相談しましょう。

資料 性と自分らしさ → 38 ページ

❗資料「性と自分らしさ」を新設

性と自分らしさ はっぴん 性と自分らしさ

人には、体の性以外にも、いろいろな性の「ものさし」(気持ちや考え方)があります。それらは、一人一人、少しずつちがっていて、組み合わせあって、わたしたちの「自分らしさ」となっています。

体の性: 生まれたときの体の性

心の性: 自分が思う自分の性

自分らしさ

好きになる性

服そうや言葉づかいなど 表現したい性

❗QRコンテンツ「性と自分らしさ」を新設



◀3・4年 p.38

※SOGIEの考え方に基づいて性の構成要素を示し、性の多様性を表現しています。性の構成要素は全ての人に当てはまる概念なので、誰もが自分のこととして考えることができます。

※SOGIE (ソジー) とは、性的指向 (Sexual Orientation)、性自認 (Gender Identity)、性表現 (Gender Expression) を組み合わせた用語です。